

丹波市有機の里づくり推進協議会（兵庫県丹波市）

R5補正
R6当初

54

背景・課題

丹波市は1975年から有機農業の歴史があるが、さらなる生産力の強化・消費者理解の醸成が課題となっており、生産者だけでなく広く市民や企業がそれぞれの立場で参画し、手を取り合いながら大切な地域資源を守り、美しいふるさとを100年後にも繋いでいくまちづくりを目指している。

成果目標

成果目標	計画時 (R3)	実績 (R5)	目標値 (R9)	達成状況
有機農業面積(ha)	163	192	188	102%
販売数量(t)	530	631	610	103%
有機農業者数(戸)	91	132	120	110%



丹波市

構 成 員

生産者・JA・丹波市

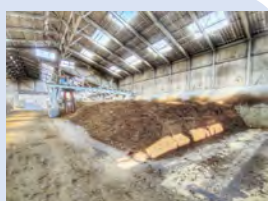
品 目

水稻、野菜、日本酒 等

丹波市
有機の里づくり推進協議会

主な取組内容

- 土壌分析や施肥設計に基づく有機農業の知識習得を目的とした栽培勉強会を開催
- 消費者へ向けた有機農産物の認知度向上を目的としたイベントを開催 等



市営の市島有機センターにおいて牛ふん堆肥を製造し、安定供給体制の構築や堆肥品質の向上に向けた取組、広域散布の実施



新たな栽培技術の検証や熟練有機農家の事例紹介、講師を招へいた栽培勉強会の開催、有機米栽培暦の制作



展示商談会への出展や市外実需者を招へいた市内での現地検討会、ふるさと納税返礼品の出品に向けた説明会の開催



小中学校等での有機米利用、イベントの開催、食べるところMAP制作による普及啓発の実施

普及に向けた取組

生産者と関係機関（農協、県、市）が連携し、産地全体で継続的に生産技術の向上に取組みながら、有機農業を体系的に学ぶ研修施設「丹波市立農（みのり）の学校」で担い手確保を行い、有機農産物の新たな需要の取り込みや生産者の育成を推進する。

また、有機農業について「知る」、「触れる」機会を創出し、消費者の持続可能な農業生産への理解醸成を図ることで、地域全体で推進する体制づくりを行う。

問い合わせ先

丹波市産業経済部農林振興課
TEL：0795-88-5028